

日本から見たASEAN社会文化共同体： 今後の協力の可能性

2015年3月19日

石井梨紗子(福岡大学)

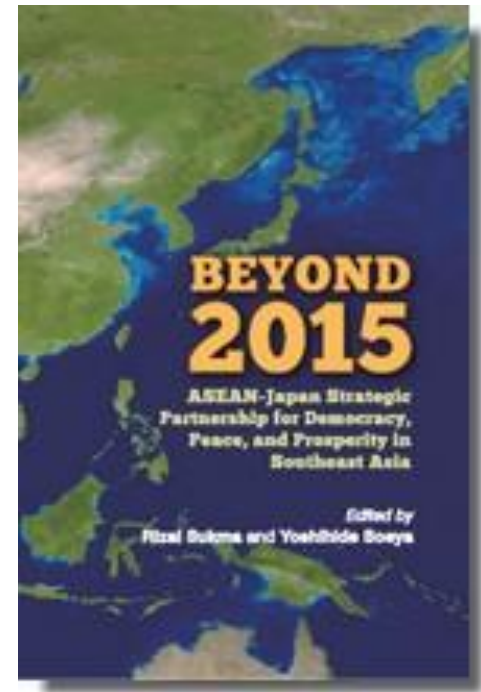
risakoishii@fukuoka-u.ac.jp

Topics

1. はじめに
2. ASEAN社会文化共同体(ASCC)の概要と課題
 - 概要
 - 共同体形成の意義と課題
3. 日本＝ASEAN協力の可能性
 - 政策的重要性
 - これまでの協力概要と課題
 - 今後の可能性
4. 質疑応答

はじめに（自己紹介）

- 「日本・ASEAN戦略的パートナーシップに関する知的対話」(2013-2014)



ASCC: 概要

- 「思いやりのある社会の共同体」の3本柱のひとつ
 - ASEAN Concord II (2003年)
 - ASCC Plan of Action (2004年)
 - ⇒ 4つの「コア」～中心課題の提示
 - ASEAN Charter (2007年)
 - ASCC Blueprint (2009年)

ASCC: 中心課題

- ① 貧困削減・公正・人間開発
 - 貧困削減(MDGs)
 - 教育
 - こども、若者、女性、高齢者
 - 人権
 - 社会福祉
 - 保健
 - 災害支援・予防
- 等

ASCC: 中心課題

- ② 経済統合の社会的影響の緩和
 - 人的資源開発
 - 労働者移動の円滑化
 - 社会保障メカニズムの強化
 - 保健セクターの自由化の影響への対応
 - 科学技術認証の統合

ASCC: 中心課題

- ③ 環境サステナビリティの向上
 - 環境政策能力の向上、多国間環境協定への参加
 - ヘイズ除去
 - 海洋環境の持続可能な利用
 - 生物多様性の保護
 - 持続可能な森林資源管理
 - 環境教育、環境に優しい技術開発促進
 - 持続可能な水資源開発

等

ASCC: 中心課題

- ④ 地域文化統合の基盤強化
 - ASEAN意識、アイデンティティ、価値の促進
 - 文化遺産、生活様式の保護と促進
 - 文明・文化・宗教間の対話の促進
 - 相互理解の促進、信頼醸成、平和と安全保障の脅威への対応
 - 国際社会におけるASEANのプレゼンス向上

ASCC: 形成の意義と課題

【意義】

- 内政課題についての域内協力の進展
⇔ 内政不干涉原則
- 従来型の対話枠組みを超えた課題への取り組み
eg. 感染症対策、防災 etc.

◎日本(および対話パートナー国)にとっては、より広範な課題に対する地域大での協力が容易に

ASCC: 形成の意義と課題

【課題】

- 開発格差に関してCLMVへの挺入れへの偏重
⇔ 古参組諸国にも開発課題は存在 eg.ジェンダー
- 取り組みに対する財源確保
→ 計画倒れのリスク回避
- セクターを超えた機能的協力の必要性
～ 従来型対話枠組みを如何に超えるか？

日本＝ASEAN協力: 政策的重要性

- 戦略的パートナーとしてのASEAN/ASCC
- 「人間の安全保障」の観点からの重要性
+
- 地域課題、緊急課題に関する協力の円滑化
- 関連分野の本邦企業の事業参入の円滑化と
機会の拡大

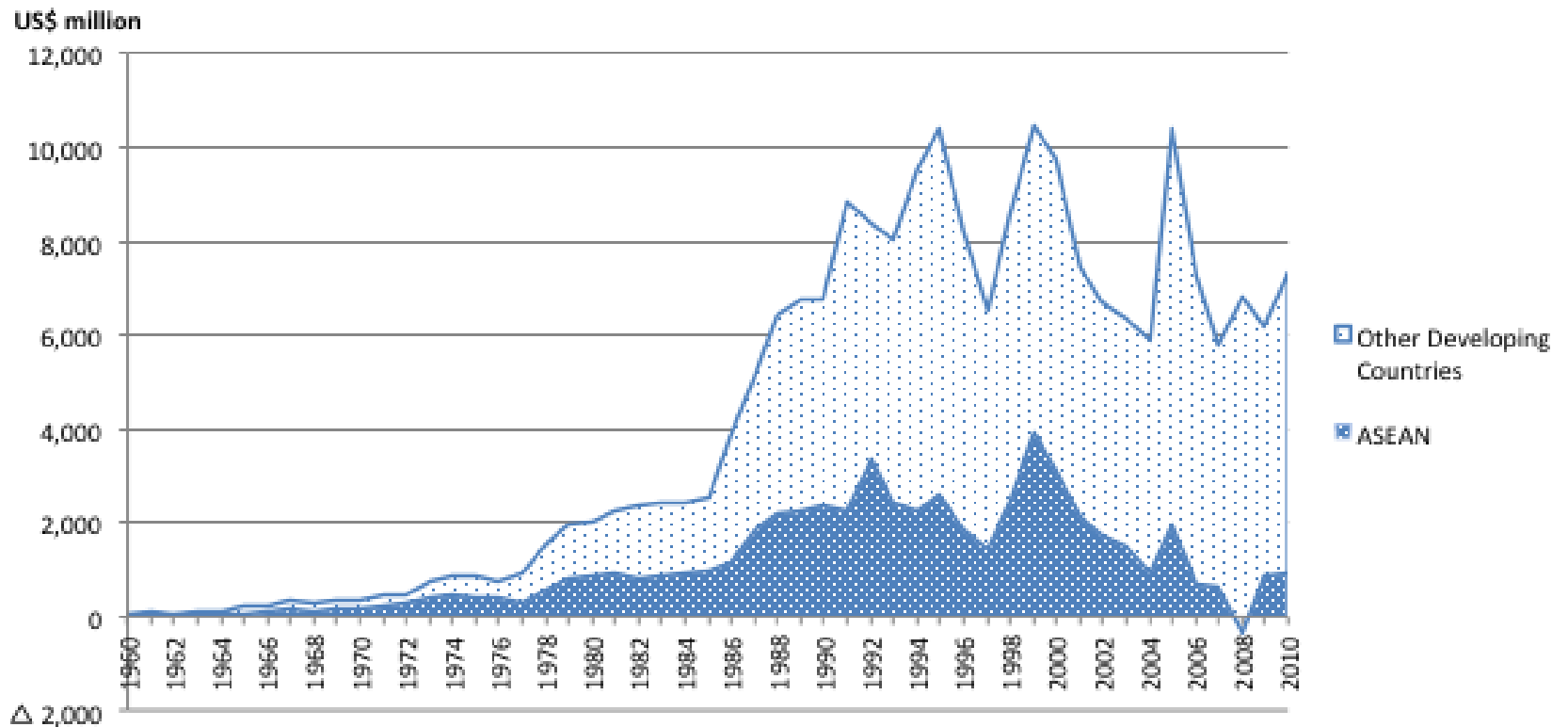
日本＝ASEAN協力: 概要

【二国間協力】

- 歴史的に二国間ODAの重点対象国
- セクター: 貧困削減、教育、保健、環境、文化財保護etc. 広範な社会文化課題に対応
- 1990年代以降、CLMV諸国支援の増加
- 卒業国のドナー化支援
→「三角協力」

日本＝ASEAN協力: 概要

日本の二国間ODA拠出額の推移(1960-2010, ネット)



日本＝ASEAN協力: 概要

【多国間協力】

- 政策ファンド
eg. JAIF
- ネットワーク構築支援
eg. AUN/SEED-NET、APCD
- ASEAN統合イニシアティブ (IAI) 支援～「三角協力」
eg. TCPC (第三国研修)
→JARCOM→J-SEAM→LPP

日本＝ASEAN協力: 課題

- CLMVへの偏重
 - ⇔ 古参組諸国にも開発課題は存在
- ASEANイニシアティブとの整合性担保
 - ⇔ 二国間の案件形成プロセス
- 「三角協力」の理想と現実
 - ～ 同床異夢のリスク？
- スキーム上の制約
 - より柔軟な協力学スキームの構築へ

日本＝ASEAN協力: 今後の可能性

- 開発協力資金のASEAN共同体イニシアティブへのアライアンスの向上
- 官民協力の促進
 - － 市民社会の動員
 - － 企業活動、CSR活動の促進⇒ 持続可能な協力関係の構築
- 「日本からASEAN」を超えた域内協力の模索、組織的・人的ネットワークの強化

質疑応答

ご清聴ありがとうございました。